

まだ持ってるん？

もったいないで

令和7年3月31日まで

使用期限が
迫っています

子育て応援券



詳しい内容は
貝塚市HPを
ご覧ください

交付対象は4月1日現在で満1歳と満2歳の児童

一時預かり

任意の予防接種

病児・病後児保育

ファミリーサポートセンター

家事援助

子育て講座

フィットネスクラブ

子育てが楽しく
なっていませんか？

電話でOK
匿名でもOK

貝塚市には、困った時に頼れる施設などがありますよ！

すくすく子育て応援隊
072-433-7068

子ども相談課
072-433-7022
072-433-7000

1人で悩まないで！ 民生委員

児童家庭支援センター岸和田
072-445-0101

児童虐待（の疑い）に気づいたら？

児童相談所虐待対応ダイヤル **189** (無料)
匿名でもかまいません
周りの誰かが気付くことが早期解決につながります

詳しい内容は「かいづか子育てガイドブック」をご覧ください

～感情に寄り添う（認める）関わり～

例えば、子どもが初めての場所へ行くことを怖がっています。どんな声掛けをしますか？
「そんな怖くないよ、大丈夫！」 or 「初めてだから、怖いよね。」
痛い・辛い・恐い・悲しい・腹が立つなどのネガティブな感情を子どもが表した時、親（大人）はついその感情そのものを否定する言葉を発してしまうことがあります。“それくらい大丈夫よ！”
励ますつもりで掛けた言葉であっても、それは自身の感情を否定されたと感じさせる要因になります。
その経験が積み重なってしまうと、人は本当の感情を言えなくなる・隠すようになります。
例えば、怒りながら物を投げた子に対して、「そんなことで怒ったらアカン！」と注意することは、その子の感情そのものを否定していることになります。人は、感情を否定されることで“相手は自分を理解してくれない”と感じ、相手との安心できる関係性を築けなくなってしまいます。
「そうか、そりゃ腹が立つよね。また腹が立ったら、物を投げずにママに言ってね。」と、感情そのものは肯定し、良くない行動だけを正す（別の行動を示す）ことを意識してみてください。
（ネガティブ感情の受容はシンドイことでもありますが、自身のその感情も決して否定せずに！）

児童家庭支援センター岸和田 新田佐智子